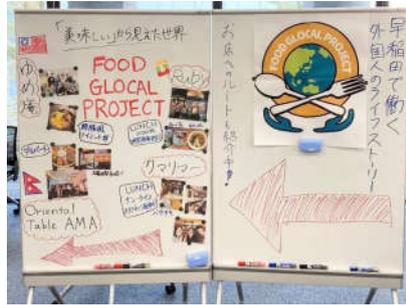


フードグローバルプロジェクト

食・国際理解・多文化共生・グローバルシティズンシップ（地球市民性）



私たちは「フードグローバルプロジェクト」、略して「フグプロ」です。グローバルな課題をローカルから解決するため「食から始めるグローバル社会共創～「おいしい！」からつながる世界とわたし」をスローガンに、2021 年秋から活動しています。ここでのローカルとは私たちの手の届く範囲です。

ローカルな課題はやがてグローバルな課題につながっていきます。そこでローカルとグローバル、双方の視点で社会課題を解決することが、私たちの目的です。

◆活動計画

月 1 程度で NGO 見学やインタビュー企画、街歩きなどのイベントを開催。

イベント候補：ビザ申請支援 NGO との交流、行政書士会の無料相談会への参加など！

4～6 月 新入生歓迎ワークショップ

10 月 所沢祭

11 月 早稲田祭、ユースフェスティバル活動報告

2 月 年間総括&ふり返し合宿

※ ここに記載された内容はあくまで予定です。活動内容については毎年メンバー間で協議の上決定します。

◆Episode 交流を通じて

活動最初の一年となった去年は、早稲田周辺の飲食店で働く在日外国人や民生委員さんへのインタビューを重ね、主に 2 つの気づきを得ました。

一つは、在日外国人が抱える真の悩みは必ずしも私たちが想像するニーズとは一致せず、一人一人違うこと。飲食店で働く外国人の多くは、在日生活の困難を乗り越えた「成功者」であることに気づきました。日本は成功者しか住めない国なのでしょうか？

二つ目は、安心して過去を語れる場所を提供する活動自体が、社会貢献になるということです。以上から、今年度のフグプロは「日本に住みたいけれどビザの申請結果によっては母国に帰らざるを得ない」という事情を抱える在日外国人の支援に焦点をあて、モットーである当事者との対話を軸に、学生が彼らにできる社会貢献とは何かを探っていきます。

問い合わせ先 food.glocal.project@gmail.com
メンバー数 15 人
参加費用 年間 6,000 円程度（主として交通費）
活動時期・頻度 試験前、長期休みを除き基本的に毎週ミーティング（原則として対面）

